

# 令和4年度事業報告書

## I 高知県老人クラブ連合会の主な活動

老人クラブは地域における高齢者の自主的な組織として、「健康・友愛・奉仕」という3つのスローガンを掲げ、高齢期を楽しく、生きがいをもって暮らしていくために、身近な仲間と支え合いながら住みよい地域づくりを進めてきました。

一方現在は、急速な少子高齢化や核家族化の進行などにより地域における支え手の減少や人のつながりの希薄化が進むとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出の自粛などにより、高齢者の孤立やフレイルなどがますます懸念される状況にあります。

このような状況の中にあって、高齢者自らが行なう、健康で生きがいを持って安心して生活できる環境づくりや、支え合いなどの地域活動の必要性は以前にも増して高まっており、地域に活動基盤をおく老人クラブの存在意義は、引き続き大きなものがありますが、近年は会員の減少や単位老人クラブの解散が続いています。

このため、老人クラブが地域において、これからも活発に活動することで、高齢者の健康を維持し、人生を豊かにし、住民皆が地域で支え合いながら暮らすことができるよう、新たな会員の加入促進や会員の健康づくり、若手や女性のパワーを活かした組織の活性化などに取り組みました。

### (1) 新たな会員の加入や役員のなり手の確保の推進について

新たな会員の加入が少なく、また単位老人クラブの解散により会員数の減少が続いていますが、会員はクラブ活動の基盤となることから、県内6か所で開催したブロック別市町村老連会長・事務担当者会議において、新規会員の加入促進や役員の確保に向け、現在行っている取組や今後の対応方法等について活発な意見交換を行いました。

また、今後の活動の中心となる若手高齢者等の加入促進を図るための研修会等を実施するとともに、会員が増加した単位クラブの更なる会員増に繋がるよう活動への助成を行いました。

### (2) コロナ禍でも元気に過ごすための健康づくりの推進について

人生100年時代を迎え、健康寿命をのばし生き生きと楽しい生活が送れるように健康づくりリーダーの養成等を図るための研修会や委託事業を実施するとともにスポーツを通じた健康づくりを推進しました。

新型コロナウイルス感染症による外出自粛のため、心身の衰えが懸念される中、機関紙等によりフレイル予防に関し周知を図るとともに、マスクの着用など感染予防に留意しながら事業を実施し、会員の健康の保持・増進に取り組むクラブの情報を提供するなど、会員の健康づくりと継続的なクラブ活動の推進に努めました。

### (3) 子どもの健全育成や高齢者の見守り活動などの地域支え合い事業の推進について

老人クラブの組織力を活かし、地域の伝統文化活動や昔遊びなどによる子どもとの交流活動、また家に閉じこもりがちな1人暮らし高齢者などへの声掛けや訪問活動、楽しく会話ができる場づくりなどを行い、住み慣れた地域で皆が生きがいを持って安心して暮らせるよう地域支え合い事業の推進に取り組みしました。

(4) 若手高齢者の加入促進とニーズに合った取り組みについて

今後も、老人クラブが地域において継続して活動をしていくためには、これからの老人クラブ活動の重要な担い手となることが期待されている若手高齢者の加入促進を図って行く必要があることから、若手高齢者のニーズに合ったスポーツ大会や文化活動、広域での交流会等を市町村老連に委託してモデル事業を実施しました。

(5) 若手・女性委員の活動の場の拡大について

若手委員と女性委員の活動による会員相互の交流や新たな会員の加入を促進するために、若手委員等の企画力と運営力の向上に取り組みました。

会員が、踊りなどの日頃の練習の成果を発表する貴重な場となっている元気ハツラツ&はちきん大会を、若手委員と女性委員が共同で企画、準備、運営までを自主的に行い、地域におけるイベント開催に必要なノウハウの向上を図るとともに、開催地の若手リーダーが中心になって企画、運営したパワーアップ研修会を開催し、これからの老人クラブ活動の基盤となる人材の育成を行いました。

また、県老連の女性委員と市町村老連の女性会員、県老連の若手委員と他県の若手委員の交流会を開催し、意見交換や情報交換を行い活動の活性化を図りました。

## II 重点事業への取り組み

### 1 地域支え合いの推進

#### (1) 地域支え合い事業の実施

老人クラブの地域に密着した組織を活かした地域支え合い事業を促進するために、モデルとなる市町村老連に委託し、ミニ運動会や、子どもとの交流活動、環境美化活動等を行い、コロナ禍においても、高齢者が自宅で閉じこもらず、地域で元気に安心して暮らすことができるよう、支え合いの仕組みづくりや生きがいづくりに取り組んだ。

市町村老連	＜単位クラブ名＞ 実施日（参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
室戸市	＜元明昭会＞ ◎元明昭会慰霊祭 8/12（8名）  ◎スクエアステップと料理教室 3/7（17名）	【慰霊祭】 コロナの影響で縮小規模で行ったが継続開催することができた。 文化伝承活動を継続することで、地域の絆を育むことができた。  【スクエアステップ】 会員の高齢化により、動きが多い運動が厳しくなる中、新たにスクエアステップを取り入れたことで、会員のやる気が増し、身体を動かす機会が増えた。
	＜室戸岬老人クラブ黒潮会＞ ◎世代間交流会 （料理教室、ダンス、水遊び） 7/2（42名、内17名会員）  ◎菜園づくり 7/1、9/26、10/24（延べ16名）  ◎誕生日会 2/28（21名）	【世代間交流、菜園づくり、誕生日会】 ◎世代間交流会 暑い中だったが、参加した親子も会員も一緒に盛り上がった。 令和2年度から交流会を開始し、会員だけでなく、親子も楽しみにしてくれており、地域の高齢者と子ども、親世代がつながる交流の場に定着していると実感した。  ◎菜園づくり 収穫した野菜を交流会やその他の行事の料理教室に使用し、役立てることができるので、交流会等に参加できなかった会員も間接的に協力ができる形となった。
	＜羽根寿会＞ ・美化緑化活動（中島ファーム） 実施日：9月～12月 計10回 （延べ42名） ・世代間交流 七夕（7/5・37名） 月見会（10/11・37名）、 昔遊び（2/7・15名） ・ミニミニ運動会 10/25 ・下校時の小学生見守り活動 （毎月2回）	【美化緑化活動】 会員だけでなく、地域の人にも中島ファームの場所を知ってもらえるよう整備・周知を図ってきた。 四季ごとに花や果物が楽しめることで、こまめに世話をする必要があり、「あそこに行けば誰かがいる」といった居場所に仕上げることもできた。

市町村老連	＜単位クラブ名＞ 実施日 （参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
いの町	＜西浦あいおい会＞ ① 5/15（29名） ② 1/20（18名） ③ 2/22（29名）	<b>【ふれあいサロン：講演】</b> 会員の生涯学習と生きがいづくりを図れた。 ①テーマ「健康教育」 ほけん福祉課 理学療法士・保健師 ②テーマ「成山の四人心中」 いの史談会会長 山岡 遵氏 ③テーマ「元気に長生きの秘訣」 ほけん福祉課 理学療法士・保健師
	＜八田長寿会＞ 実施日：毎月第3水曜日 参加者：7名×12ヶ月 ＊作品は年2回八田郵便局に展示 ＊地区の人と体験教室 10名	<b>【絵手紙教室の開催】</b> 絵手紙教室を通して、会員増（3名）に繋がった。 作品展示や体験教室をすることにより活動をPRすることができた。 絵手紙は観察して絵を描き、文を考えて書くことが、認知症予防につながることや、入院中の人にも絵手紙を送り、励ますことができた。

## （２）第62回高知県老人クラブ大会の開催

老人クラブの活動・発展に尽力してきた会員・団体に対する表彰や今後のクラブ活動の参考となる講演を行ない、会員の連帯とふれあいの場を広げ、老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上を図った。

実施日及び場所 (参加者数)	内 容
11月22日 県立ふくし交流プラザ (約90名)	<b>【式典・表彰】</b> ＊知事表彰 優良老人クラブ 1団体 ＊県老連会長表彰 役員功績者 30名 会員功績者 7名 優良老人クラブ 1団体 会員増強老人クラブ 2団体 特別功労者 2名 優良市町村老人クラブ連合会 1団体  <b>【講演】</b> ＊「高齢期を安全安心に過ごすために」 講師：高知県文化生活スポーツ部副部長 小笠原 直樹



## 2 健康づくり・介護予防の支援

### (1) 健康づくりリーダー研修の実施

コロナ禍でも工夫しながら、仲間と楽しく健康づくりに取り組んでいるクラブ活動の発表報告や、介護予防における運動の効果の講義や実技により、老人クラブが日頃行なっている社会参加の場や健康づくり活動の大切さを学び、健康づくりリーダーの介護予防・フレイル予防の知識や健康づくりに関する知識を高め、会員の健康づくりへの意識の向上に役立てるとともに、新たな健康づくりリーダーの確保を図った。

開催日及び場所 (参加者数)	内 容
9月26日(約50名) ふくし交流プラザ 「多目的ホール」	<p>〈内 容〉</p> <p>○活動発表 「クラブで百歳体操始動！体力づくりと社会参加に」 薊野西三五クラブ(高知市)会長 北代 俊雄</p> <p>○活動発表 「公式ワナゲ競技の普及で、健康づくりと仲間づくり」 宿毛市老人クラブ連合会 会長 松岡 陽一</p> <p>○講 義 「運動による介護予防活動の効果について」 ～体力向上・認知症予防の体操“スクエアステップ” にチャレンジ!～ 高知大学地域協働学部 講師 佐藤 文音 氏</p> <p>〈参加市町村老連〉室戸市、安芸市、高知市、香美市、須崎市、宿毛市、 本山町、佐川町、黒潮町</p>



### (2) 健康づくりリーダー養成事業の実施

高齢者の健康づくり・介護予防活動を推進するために、他の市町村老連のモデルとなる健康づくりや介護予防のリーダー養成事業を、3市町の老連に委託して実施した。

市町村老連	＜単位クラブ名等＞ 実施日 (参加者数)	【事業内容】及び事業の成果
室 戸 市	<p>＜室戸市老連＞</p> <p>*2地区で開催 脇地地区 11/16(22人)</p> <p>室戸地区 11/18(20人)</p>	<p>【出前講座：ストレッチ＆音楽療法】</p> <p>◎ストレッチ 体力に合わせたストレッチと馴染みのある曲等でサルサダンスを行った。 講師：遠枝 恵実 氏</p> <p>◎音楽療法 スカーフを使いながら音楽に合わせて身体を動かしたり、グループに分かれて懐かしい曲を歌った。 講師：國尾 りな 氏</p>



市町村老連	＜単位クラブ名等＞ 実施日 （参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
土 佐 市	＜土佐市老連＞ 7/11（26名）	【天狗高原ハイキング】 体力度に応じたコース（セラピーロードもしくは天狗の森）を選び、森林浴を楽しみながら、身体を動かすことができた。
奈 半 利 町	＜奈半利町老連＞ 11/3（23名）	【横倉山ハイキング】 最初にトレッキングボールの使い方をレクチャーした後、2時間程山歩き。 自然の中を歩くことで、心身の健康維持や体力増進を図るとともに、親睦を深める非常に良い機会となった。

◎奈半利町老連  
横倉山ハイキング



### （３）ろうれんピックの開催

誰もが楽しめるスポーツによる健康づくりを推進するとともに会員の交流を図るために、県内３会場（東部・中部・西部）で総勢 522 名が参加し開催した。

会場・開催日・総参加者数	種 目	参加者数等	審判等競技協力団体
【中部会場】 11月10日 春野総合運動公園 (203人)	グラウンド・ゴルフ	127人	高知県グラウンド・ゴルフ協会
	ペタンク	10チーム (30人)	高知県ペタンク連盟
	ワナゲ	46人	高知県レクリエーション協会
【西部会場】 11月17日 土佐清水市総合公園 (229人)	グラウンド・ゴルフ	143人	高知県グラウンド・ゴルフ協会
	ペタンク	13チーム (39人)	黒潮町老人クラブ連合会
	ワナゲ	47人	高知県レクリエーション協会
【東部会場】 ・ワナゲ 10月6日 安芸市体育館 ・グラウンド・ゴルフ 10月28日 安芸市補助グラウンド (90名)	ワナゲ	31人	高知県グラウンド・ゴルフ協会
	グラウンド・ゴルフ	59人	高知県レクリエーション協会



ワナゲ



グラウンド・ゴルフ



ペタンク

### 3 若手高齢者・女性会員による老人クラブ活動の活性化

#### (1) 若手・女性活動促進モデル事業の実施

老人クラブ会員の加入促進や活動の活性化を図るため、若手・女性高齢者のニーズに合った事業を実施した。

市町村老連	＜実施老連名＞ 実施日 （参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
室戸市	＜室戸市老連＞ ・開催日 12月2日 ・参加者 20名	【第4回むろと世代間交流むすび】 （音楽療法、石鹸とアロマスプレー作り教室） 講師：國尾りな（音楽）濱渦千里（アロマ） 小学生と一緒に音楽療法とアロマ教室を行った。会員がリーダーシップをとり、子供たちに教えながら行うことができた。 参加には会員外の知人を誘うなど、活動をPRすることができた。
土佐市	＜土佐市老連＞ ・活動回数 4月～3月 計22回 ・参加者数 約20名/回	【ニュースポーツ】 （ワナゲ、フロッカー、ダーツ、シャフルボード） 活動を始めて4年がたち、参加者も増えており、入会も3名あった。今回からワナゲ台を増やし、貸出を始めたことで、レベルアップ向上につながっている。
宿毛市	＜若手委員会＞ ＊活動日 5月～3月の毎週土曜日 ＊参加者数 1回あたり 10～12名	【手芸教室（パッチワーク、粘土、刺繍）】 週1回手芸教室を実施し、10月に宿毛市で開催されている、オールドパワー文化展での作品展示を行った。 【ほうき草育成とミニほうき作り】 社協の花壇で育てた、ほうき草（コキア）を使い、ミニほうきを作った。 完成品はポッチャ交流会で配布し、会員の生きがいに繋がった。
梶原町	＜梶原町老連女性部＞ ・開催日 11月1日 ・参加者数 女性部 12名、園児 12名 計 24名	【女性部活性化のためのものづくり教室「万華鏡づくり」】 昨年度に続き、ものづくり教室を行うことになり、女性部会員が2名増えた。 また教室終了後は、同日に運営していた「にこにこ喫茶」の利用者が新規で7名増え、その中の若手がスタッフになってくれるなど、今後の担い手育成につながった。
香南市	＜香南市高齢者クラブ連合会＞ ・活動日 6月1日、9月7日、2月17日 ・参加者 広報部員 7名 （地区長と若手委員長、広報部長）	【広報誌作成によるPR活動】 広報部員が活動をPRできる広報誌にするためにはどうすればよいかを意見を出し合ったことで、改めてクラブの意義を知ることができた。 また公民館や社協支所や非会員に配布し、広く活動を周知する機会になった。



「ミニほうきづくり」（宿毛市）

園児たちと「万華鏡づくり」（梶原町）

## （２）若手高齢者広域スポーツ等交流会の開催

広域でのスポーツによる交流会を実施することにより、市町村の若手委員の企画力と指導力の育成を図るとともに、市町村を超えた会員の交流を図ることができた。

市町村老連	＜老連名＞ 実施日（参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
宿 毛 市	＜宿毛市老連＞ ＊四万十市・宿毛市・黒潮町ポッチャ交流大会 2月17日（48名） ＊ポッチャ審判講習会 10月15日（1名） ＊第1回宿毛市ポッチャ交流大会で他団体と共催 1月14日（27名）	<b>【四万十市・宿毛市・黒潮町ポッチャ交流大会】</b> これまで黒潮町老連とフロッカーやポッチャ交流を行ってきたが、今年は四万十市老連が加わり、ポッチャの普及と健康づくりを推進した。 また事前に県ポッチャ協会主催の審判研修会に、公認審判員の若手委員1名を派遣し、スキルアップを図ったことや、第1回宿毛市ポッチャ交流大会を共催し、障害者と交流を行い、若手委員が大会運営方法を学んだ。
梶 原 町 （高幡広域）	＜梶原町、津野町、中土佐町、四万十町＞ 11月24日 （80名）	<b>【グラウンド・ゴルフ、ポッチャ交流会】</b> 若手委員と高幡地区役員で企画会議を開催。その中で若手に向けた取り組みのグラウンド・ゴルフと誰もが参加しやすく高幡の人気の軽スポーツ「ポッチャ」を加えて交流大会を実施することになり、実施した。 コロナ禍で会員の参加意欲低下を防ぐために、会員同士の声掛け等やポッチャ審判員研修への参加を促し、事業を盛り上げた。



高幡地区ポッチャ交流会（梶原町）



四万十市・宿毛市・黒潮町ポッチャ交流大会（宿毛市）

## （３）元気ハツラツ&はちきん大会の開催

若手委員や女性委員が実行委員となり企画、運営を行うことにより、イベント実施のためのノウハウの向上を図るとともに、会員が日頃の活動の成果を発表し交流の場とするために開催した。

なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、出演団体や観覧者の人数を減らすなどの工夫を行い開催した。

項目・場所	開催日（出席者数）	内 容
元気ハツラツ&はちきん大会実行委員会  県立ふくし交流プラザ	第1回 10月13日 （20名）	＊開催方法について ＊プログラムについて ＊役割分担について ＊会場レイアウトについて ＊今後のスケジュールについて
	第2回 12月1日 （15名）	＊最終確認 （プログラム、役割分担、会場レイアウト）



項目・場所	開催日（出席者数）	内 容
元気ハツラツ＆はちきん大会  春野ピアステージ	12月8日 （176名） ※出演者、スタッフ含む	＊開会あいさつ 県老連女性委員長 ＊ステージ発表 市町村の9団体（出演者63名）  ＊講座「笑いヨガ」土佐の国笑いと癒やし研究所 代表 及川 勝栄 氏 ＊女性委員＆若手委員 電子紙芝居「金色夜叉」 ＊ロビー展示 会員から募集した花をテーマにした折り紙作品展示



元気ハツラツ&はちきん大会

(4) 会員増クラブに対する活動費の助成

会員が5人以上増えた9単位老人クラブに活動費の助成を行い、一層の会員増と活動強化を図った。

市町村老連	単位クラブ名及び事業内容
室戸市	<p>【単位クラブ名】原池白秋会</p> <p>◎事業内容：集いの場づくり            サロンを毎月第１日曜に開催。体操だけでなく、ニュースポーツなどの実施。</p>
安芸市	<p>【単位クラブ名】いなほ</p> <p>◎事業内容：趣味の活動            会員の畑を活用した野菜作りと収穫した野菜を使った料理教室の開催。（延べ 35 名参加）</p> <p>【単位老人クラブ名】一ノ宮千寿会</p> <p>◎事業内容：資源回収・リサイクル活動            月２回地区の段ボールや古新聞等の資源回収・リサイクル活動（毎回 7～8 名参加）</p>
日高村	<p>【単位老人クラブ名】沖名上老人クラブ</p> <p>◎事業内容：地域住民の交流活動            地域の住民の方と手づくりの秋祭りを開催するとともに若者や子ども達との交流を行なった。（70 名参加）</p> <p>【単位老人クラブ名】八坂老人クラブ</p> <p>◎事業内容：地域の環境美化活動及び料理教室の開催            地域で花を植えた後、集会所で料理教室を開催し交流を行った。（18 名参加）</p>

市町村老連	単位クラブ名及び事業内容
梶原町	<p>【単位老人クラブ名】延寿会 ◎事業内容：健康づくり活動 毎週火曜日にグラウンド・ゴルフを実施</p> <p>【単位老人クラブ名】東部千寿会 ◎事業内容：健康づくり活動 毎週火曜日にグラウンド・ゴルフを実施するとともに 10 月 13 日にグラウンド・ゴルフ大会を開催（18 名参加）</p>
高知市	<p>【単位老人クラブ名】高須高寿会 ◎事業内容：環境美化活動 地元の小学校の花壇の花植え他美化清掃（6 名参加）</p> <p>【単位老人クラブ名】瀬戸フレンド会 ◎事業内容：環境美化活動と健康づくり活動 公園の清掃と花苗植え及び身体機能低下予防のためのお手玉づくり</p>

#### （５） 会員パワーアップ研修会の開催

若手会員等が軽スポーツ等を通じて、自分達も楽しみながら、周りの人たちを引きつけ新規会員の加入に繋げることができる、魅力あるクラブ活動について研修を行った。

開催日及び場所（参加者数）	内 容
西部会場 7 月 15 日（30 名） 四万十市安並運動公園 体育館	<p>※新型コロナウイルス感染拡大により令和3年度の延期分 〈内 容〉フロッカー＆ペットボトルボーリング 講師：宿毛市老人クラブ連合会若手委員 参加：宿毛市、四万十市、黒潮町、中土佐町</p>
中部会場 3 月 3 日（44 名） 佐川町健康福祉センターかわせみ 「元気ホール」	<p>〈内 容〉スクエアステップ体験講座 講師：高知大学地域協働学部 佐藤 文音 氏 スクエアステップ指導員 谷岡 寿満子 氏 （室戸市老連会長） 参加：土佐市、いの町、越知町、佐川町、仁淀川町、本山町</p>
東部会場 3 月 14 日（34 名） 赤穂化成(株)・ 室戸勤労者体育センター	<p>〈内 容〉午前：赤穂化成(株)工場見学→室戸ジオパーク視察 午後：スクエアステップ体験講座 講師：谷岡 寿満子 氏 （スクエアステップ指導員・室戸市老連会長） 参加：室戸市、安芸市、馬路村、田野町、奈半利町</p>
西部会場 3 月 17 日（32 名） 四万十町農村環境改善センター	<p>〈内 容〉ボッチャ体験講座 講師 高知県ボッチャ協会 理事長 横山 昌三 氏 参加：宿毛市、四万十市、黒潮町、四万十町、梶原町</p>



西部会場



中部会場



東部会場

#### (6) 女性委員会と市町村老連女性委員会交流事業の実施

佐川町老連女性部と県老連女性委員会が活動報告や意見交換等を行い、女性部の活動の大切さを理解することができ、今後の活動の活性化につながる機会となった。

＊開催日・会場：令和4年7月7日 佐川町健康福祉センターかわせみ

＊参加人数：佐川町老連女性部（5名） 県老連女性委員（8名）

＊内 容

- 高知市老連女性部の活動発表  
県老連女性委員長（高知市老連女性部長）濱田 礼子
- 佐川町老連女性部の活動発表  
佐川町老連事務局 大黒 由賀
- クラブ活動に関する意見交換
- 交流「ペットボトルボーリング」



#### (7) 徳島県&高知県若手委員会Web 情報交換会の開催

オンラインで徳島県若手委員会と、今後の各県における活動に活かすため情報交換を行なった。

＊開催日・会場：令和4年12月16日 県立ふくし交流プラザ

＊参加人数：高知県（8名） 徳島県（17名）

＊内 容

- 県老連若手委員会の活動報告
  - ・徳島県若手委員会委員長
  - ・高知県若手委員会委員長
- 市町村老連での活動発表
  - ・徳島県徳島市シニアクラブ連合会 高橋 幸生
  - ・徳島県石井町老人クラブ連合会 坂東 範昭
  - ・高知県土佐市老人クラブ連合会 松岡 善郎
  - ・高知県宿毛市老人クラブ連合会 千崎 かずみ
- クラブ活動に関する意見交換



## 4 老人クラブ活動の支援

### ○老人クラブ活動支援事業の実施

複数の市町村老連が協力して地域の実情に応じた会員が楽しめる事業を広域で実施する活動に助成を行うことにより、市町村老連の連携と会員相互の交流を推進し、クラブ活動の活性化を図った。

地区名	参加市町村老連	大会名称	出演団体数等 (アトラクション含む)
幡多地区	四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町	第42回高知県老人芸能大会幡多地区大会	・出演団体数 22 団体個人 ・出演人数 58 人

## 5 老人クラブ活動の情報提供と啓発

### (1) 広報活動の推進

#### ア ホームページでの活動状況の紹介

県老連の事業や市町村老連の活動情報を掲載し、老人クラブやクラブ活動の広報を行いクラブへの理解の促進に務めた。また、事業計画や役員等の情報を公開し公益法

人としての運営の透明性を高めた。

## イ 機関紙よさこいクラブ高知の発行

本県における老人クラブ活動の状況や健康づくり等に関する情報を会員等に広く提供し、活発なクラブ活動やクラブへの理解に繋げるために、会員や県・市町村等関係団体に配布を行った。

項目	説 明
配布先	クラブ会員、市町村老連役員及び事務局、女性委員会委員、若手委員会委員、県長寿社会課等関係課、市町村担当課、全老連、各都道府県老連等
発行部数	各回 22,500 部
発行回数	<p>12 月及び 3 月の 2 回発行</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>◎2022 年 12 月発行 209 号</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>◎2023 年 3 月発行 210 号</p>  </div> </div>

## (2) ブロック別会長・事務担当者会の開催

クラブ会員の新規加入促進や活性化に向けて、各市町村の実情を基に、参加者が今後の取組について意見交換等を行うとともに、県老連と市町村老連の連携を深めるために県内 6 ブロックで開催した。

ブロック	開催日及び場所（参加者数）	内 容
中央東	<p>令和 4 年 7 月 13 日 プラザ八王子（香美市） （8 人） ＜参加市町村＞ 南国市、香南市、香美市 （会長、副会長、若手委員長、事務局）</p>	<p>* 会長挨拶 土居 啓之 * 持続可能な老人クラブ活動に向けての説明 事務局 伊藤 博昭 * 市町村老人クラブ連合会の活動状況報告 * クラブ活動の課題と今後の取組についての意見交換</p>
中央西	<p>令和 4 年 9 月 14 日 すこやかセンター伊野 （11 人） ＜参加市町村＞ 高知市、土佐市、いの町、 日高村、佐川町、越知町、 仁淀川町 （会長、事務局）</p>	<p>* 会長挨拶 土居 啓之 * 持続可能な老人クラブ活動に向けての説明 事務局 伊藤 博昭 * 市町村老人クラブ連合会の活動状況報告 * クラブ活動の課題と今後の取組についての意見交換</p>



ブロック	開催日及び場所（参加者数）	内 容
高 幡	令和4年9月22日 四万十町社会福祉センター （25人） ＜参加市町村＞ 須崎市、中土佐町、梶原町、 津野町、四万十町 （会長、事務局）	＊持続可能な老人クラブ活動に向けての説明 事務局長 伊藤 博昭 ＊市町村老人クラブ連合会の活動状況報告 ＊クラブ活動の課題と今後の取組についての意見交換
嶺 北	令和4年10月14日 土佐町保健福祉センター （9人） ＜参加市町村＞ 大豊町、本山町、土佐町、 大川村 （会長及び事務局）	＊会長挨拶 土居 啓之 ＊持続可能な老人クラブ活動に向けての説明 事務局長 伊藤 博昭 ＊市町村老人クラブ連合会の活動状況報告 ＊クラブ活動の課題と今後の取組についての意見交換
安 芸	令和4年10月18日 奈半利町保健福祉センター （13人） ＜参加市町村＞ 室戸市、安芸市、奈半利町、 安田町、北川村、馬路村、 芸西村 （会長、事務局）	＊持続可能な老人クラブ活動に向けての説明 事務局長 伊藤 博昭 ＊市町村老人クラブ連合会の活動状況報告 ＊クラブ活動の課題と今後の取組についての意見交換
幡 多	令和4年11月30日 土佐清水市中央公民館 （10人） ＜参加市町村＞ 宿毛市、土佐清水市、 四万十市、大月町、黒潮町 （会長、副会長、事務局）	＊持続可能な老人クラブ活動に向けての説明 事務局長 伊藤 博昭 ＊市町村老人クラブ連合会の活動状況報告 ＊クラブ活動の課題と今後の取組についての意見交換

※参加者数には、県老連会長及び職員は含んでいない。

## 6 法人事業及び管理運営

（１） 理事会・評議員会・正副会長会等の開催（開催場所：ふくし交流プラザ）

理事会・評議員会等を適正に開催し、適切な法人運営を行った。

会議名	実施日	主な議案及び協議報告事項
理 事 会	第 1 回 6 月 2 日	＊令和3年度事業報告及び決算の承認について ＊役員報酬等に関する規程の改正について ＊特定費用準備資金等取扱規程の制定及び特定費用準備資金の新設について ＊令和4年度定時評議員会の招集の決定について ＜報告事項＞会長及び常務理事の職務の執行状況報告について
	第 2 回 6 月 20 日	＊副会長及び常務理事の選任について
	第 3 回 2 月 20 日	＊令和5年度事業計画について ＊令和5年度収支予算書について ＊資金調達及び設備投資の見込みについて ＊役員報酬等に関する規程の改正について ＊令和4年度第2回評議員会の招集の決定について



会議名	実施日	主な議案及び協議報告事項
評 議 員 会	定時評議員会 6月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*令和3年度事業報告及び決算の承認について</li> <li>*役員報酬等に関する規程の改正について</li> <li>*理事及び評議員の選任について</li> <li>〈報告事項〉特定費用準備資金等取扱規程の制定及び特定費用準備資金の新設について</li> </ul>
	第2回 3月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*令和5年度事業計画について</li> <li>*令和5年度収支予算書について</li> <li>*資金調達及び設備投資の見込みについて</li> <li>*役員報酬等に関する規程の改正について</li> </ul>
監 査	5月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*令和3年度事業執行状況の監査について</li> <li>*令和3年度決算の監査について</li> </ul>
正副会長会	第1回 5月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*令和4年度第1回理事会について</li> <li>*厚生労働大臣表彰の推薦について</li> </ul>
	第2回 6月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*令和4年度モデル事業の審査について</li> <li>*全老連会長表彰候補者の審査について</li> </ul>
	第3回 9月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*第62回高知県老人クラブ大会における被表彰者（団体）の審査について</li> <li>*第62回高知県老人クラブ大会について</li> </ul>
	第4回 2月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*令和4年度第3回理事会について</li> <li>*表彰規程の改定について</li> </ul>
女性委員会	5月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*常任委員、正副委員長の選任について</li> <li>*元気ハツラツ&amp;はちきん大会について</li> <li>*市町村老連女性委員会との交流会について</li> <li>*令和4年度県老連事業について</li> </ul>
若手委員会	5月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*常任委員、正副委員長の選任について</li> <li>*令和3年度の事業報告について</li> <li>*令和4年度の事業について</li> <li>①会員パワーアップ研修会について</li> <li>②元気ハツラツ&amp;はちきん大会について</li> <li>③徳島県老連若手委員会情報交流会について（Web開催）</li> <li>④令和4年度県老連事業について</li> </ul>
市町村老連 会長・事務担 当者会議	4月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*老人クラブに関する全国の状況と令和4年度の県老連の取組について</li> <li>*高知県子育て支援課からの協力依頼</li> <li>*その他事務連絡</li> </ul>

## （２）全国老人クラブ大会、中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会等への参加と情報収集

ア 全国老人クラブ連合会創立60周年記念全国老人クラブ大会への参加

開催日：令和4年11月8日

場 所：東京都墨田区両国国技館

本県からの参加者：20人

大会内容：第1部 天皇陛下おことば

内閣総理大臣他来賓祝辞

厚生労働大臣表彰及び全国老人クラブ連合会会長表彰 等

第2部 記念講演 「老いてこそユーモア」 作家 阿刀田 高氏

※本県の受賞者は次のとおり

◎厚生労働大臣表彰

- \* 育成功労者                      湯地 康夫（四万十市）  
   弘田 浩三（土佐清水市）
- \* 優良老人クラブ                羽根寿会（室戸市）
- \* 優良市町村老人クラブ連合会   日高村老人クラブ連合会

◎全国老人クラブ連合会会長表彰

- \* 老人クラブ育成功労者   植田 浩三（四万十町）  
   金子 征郎（芸西村）
- \* 優良老人クラブ                白梅会（宿毛市）
- \* 優良郡市区町村老人クラブ連合会   香南市高齢者クラブ連合会

イ 令和4年度 中国・四国ブロック老人クラブリーダー研修会

岡山県で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった。

ウ 都道府県・指定都市事務局長会議

開催日及び場所	出席者及び内容
・ 開催日 7月26日 ・ 場所 東京都千代田区霞ヶ関新霞 が関ビル（Web 併用開催）	出席者：県老連事務局長 伊藤 博昭（Web 参加） ◎行政説明 厚生労働省 ◎基調説明 全国老人クラブ連合会 全老連創立 60 周年記念事業と今後の取り組み ◎事例発表 ・ 横浜市老人クラブ連合会 ・ 京都府老人クラブ連合会 ・ 徳島県老人クラブ連合会

(3) 社会参加活動等の推進

項 目	内 容
「老人の日・老人週間」 の活動	9月15日を中心として老人週間に、健康づくり活動や友愛活動、社会奉仕活動などを行った。 * 健康づくり活動：健康ウォーキング * 友愛活動：高齢者訪問、傾聴ボランティア、絵手紙作成・配布 * 社会奉仕活動：神社、公園など公共施設清掃活動 * その他の活動：子どもとの交流、子どもの見守り活動 〈活動報告のあったクラブと活動内容〉 ・ 室戸市老連    ・ 安芸市老連    ・ 土佐市老連    ・ 越知町老連 ・ 須崎市老連    ・ 田野町老連 ※活動内容 国道沿いや駅の清掃、花壇・公園などの整備、公民館の除草、友愛訪問、児童の登校見守り、世代間交流、健康ウォーキング、百歳体操など

項 目	内 容
高齢者交通事故防止活動 や高齢消費者被害防止の 推進	RKC高知放送から寄贈された交通安全グッズを配布するとともに、機関紙「よさこいクラブ高知」に、高齢者の運転免許の更新制度の変更を掲載するなどにより交通事故防止に努めた。 また、県老人クラブ大会において、「高齢期を安全安心に過ごすために」とテーマとした講演を行い、特殊詐欺などの犯罪や事故に会わないための知識の向上等に努めた。

#### (4) 老人クラブ傷害保険・賠償責任保険、会員章の普及促進

項 目	内 容
傷害保険 年度別加入実績	平成 29 年度    2,870 人    8,984,500 円   →   加入率   10%
	平成 30 年度    2,653 人    8,544,000 円   →   加入率   10%
	令和元年度    2,152 人    7,305,500 円   →   加入率   8%
	令和 2 年度    1,991 人    6,926,000 円   →   加入率   8%
	令和 3 年度    1,688 人    5,808,500 円   →   加入率   7%
	令和 4 年度    1,609 人    5,238,500 円   →   加入率   7%
賠償責任保険 加入実績	平成 29 年度    11 市町村    20 クラブ    854 人    85,400 円
	平成 30 年度    10 市町村    19 クラブ    819 人    81,900 円
	令和元年度    11 市町村    20 クラブ    1,068 人    110,800 円
	令和 2 年度    9 市町村    17 クラブ    950 人    96,000 円
	令和 3 年度    9 市町村    21 クラブ    1,069 人    107,900 円
	令和 4 年度    8 市町村    18 クラブ    915 人    93,100 円
会員章実績個数	平成 29 年度： 9 個
	平成 30 年度： 20 個
	令和元年度   ： 69 個
	令和 2 年度   ： 0 個
	令和 3 年度   ： 11 個
	令和 4 年度   ： 40 個

## 7 事業報告書の附属明細書

以上のとおり、この事業報告書に詳細に記載したことから作成しない。